1) 配水管の位置：コンプレッサー室の方の壁面には排水管があったように思うが、干渉しないか？

2) フレキ管用のピットに足が２つ乗っている。足を伸ばす?またはピットに頑丈なフタをする？

3) ピットを介して塵や水が侵入しないように対策が必要。

4) コンプレッサー室と反対側の、壁との距離が少しある部分にはコウケンのフィルターが並ぶと理解。

その場合、BRT側や2F側へ人やモノが通過するときに必ずクリーンブースを通ることになり、クリーンブース環境の維持に疑問を感じる。通路を造っておくべきでは？

あるいは、階段で1Fの上の通る陸橋が必要では？

5) PFをモニターする Optical Lever（p3の緑のビーム）の可動範囲と柱が若干ぶつかる。

柱を少しだけ動かすことは可能か？

6) このフレームが設置されると、クライオスタットの上部鏡板が二度と外せない可能性があり、万一何かのトラブルがあったときには大事になる。

そこで、この上部鏡板の回りの梁は、ボルト留めで取り外し可能な構造にすることを提案したい。->念のためいくつかフレームを外した場合の耐荷重の確認。

7) Type-Aのコルゲート管とクライオスタットを接続する2F部のサイドフランジ付コルゲート管はまだ未施工。

クリーンブースの施工がなされる前にコルゲート管の施工をしておかないと、取り付けられない。

至急、施工時期を詰める必要がある。

また、Type-Aコルゲート管とクライオスタットを共通真空にしてしまうと、

VISグループ（頻繁に開け閉めしたいと予想）とCryoグループ（1冷却で2ヶ月を占有）の作業が両立しない。

よってこの境界部には、両真空面の封止フランジを入れ、独立真空としておく予定。

8) 現在のクリーンブースでは、Payload等の組立エリアが確保されていない。

このため、Cryo-Payloadグループでは、来年度のCryo-Payload製作経費に組立室（簡易クリーンブース）等を盛り込む事を考えている。

多分BRT側の空きエリアになると思われるが、こういった簡易クリーンブースを接続出来るようにしておきたい。シートが短冊なら問題無し。->ブースの側面は壁なのか、短冊もしくはシートなのか？

9) 施工前に電灯とコンセントの配置図は確認したい。

10) Cryo室の計測器ラック設置位置については未だ議論されていないが、防水の観点からクリーンブース内に設置出来ると良いと考えている。

2Fあるいは1Fの端にスペースを確保したい。

11) 冷凍機のすぐ横に1本柱があり、冷凍機の接続作業時に邪魔になる可能性がある。

ここの柱はボルト留めにし、一時的に取り外し出来るように出来ないか？